

正確な在庫把握と適正な管理の土台を築く

コストを削減する 在庫管理の進め方

※中小企業大学校では、新型コロナウイルス感染症の予防対策を進めております。

研修のねらい

製品・材料問わず、過剰な在庫は保管や廃棄等によりコストの根源となって、会社の経営に大きな悪影響を及ぼします。一方で、顧客との関係などから在庫削減が困難な場合も考えられます。そのような中、抱えている在庫を正確に把握し、適正に管理する土台をつくることで、在庫を必要以上に持たないようすることが重要となります。

本研修では、在庫が会社全体に与える影響や在庫管理の基本を理解した上で、自社・自部門の適正な在庫管理の進め方を学びます。

研修のポイント

- ✓ 在庫管理のための手法について改善のポイントを理解して、実践できるようになります。
- ✓ 在庫データの分析の着眼点を理解したうえで、データ分析を実践できるようになります。
- ✓ 在庫の適正化で一番の課題である在庫削減について、自社に合った取り組みを学びます。

研修期間

2024年
2/20火 ~ 2/21水

対象者

管理者・新任管理者層

- ・在庫管理の基本と実務を学びたい方
- ・在庫削減等の明確な自社課題のある企業の方
- ・在庫データの管理・分析の仕方を身につけたい方

定員 30名

受講料 22,000円(税込)

会場

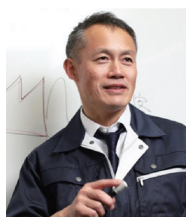
中小企業大学校 東京校

東京都東大和市桜が丘2-137-5

月日	時間	科目	内容
2/20 火	9:20-9:40	オリエンテーション	
	9:40-12:40	在庫管理の基本	在庫が企業経営に与える影響を理解した上で、在庫が発生するメカニズムと在庫管理のポイントを学びます。 ・在庫が経営に及ぼす影響 ・在庫が発生するメカニズム ・在庫管理の考え方とポイント ・在庫のメリット、デメリット ・自社の在庫に関する課題について、研修生相互の情報交換 ・在庫管理をやってみる(演習)
	13:40-17:40	在庫管理の方法とムダな在庫の削減法	在庫管理を実践する上で必要となる手法を演習を交えて学びます。 ・在庫削減の方法 ・在庫状況の可視化 ・在庫の管理指標や発注方法 ・在庫管理状態の改善の進め方 ・他部門との情報共有 ・どのように在庫を減らすのか?(グループ討議)
2/21 水	9:20-12:20	在庫管理の定着化と事例で学ぶ在庫管理	在庫管理を自社で実践・定着させるためのポイントを事例から学びます。 ・在庫管理の定着化 ・他社の在庫削減事例
	13:20-17:20	自社(自部門)での改善策の検討	これまで学んできたことを基に自社(自部門)の在庫管理に関する問題点をあらためて洗い出し、改善策を検討します。 ・自社の問題点洗い出し、改善策の検討 ・検討結果のグループ内発表
	17:20-17:30	修了証書の授与	

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師紹介(敬称略)



株式会社しくみカイゼン研究所 代表取締役

若井 吉樹(わかい よしき)

NECに入社後、システムエンジニアとして数多くの製造業の在庫削減、コスト削減プロジェクトに参画。その後、自社工場の現場改善に従事し、3,000億円の在庫削減に関わる。現場改善とITの両面からお客様のしくみカイゼンコンサルティングを実施、日経情報ストラテジーにその改善事例が掲載される。2012年4月に(株)しくみカイゼン研究所を設立し、在庫削減やコスト削減を通じて、儲かるものづくりのコンサルティングを行っている。

著書に21,000部のロングセラーとなっている『世界一わかりやすい在庫削減の授業』(サンマーク出版)のほかに、『世界一わかりやすいコスト削減の授業』(サンマーク出版)、『御社のトヨタ生産方式は、なぜ、うまくいかないのか?』(技術評論社)、『Mistaken Kanbans』(Enna社)がある。

こんなところ！ 東京校

受講風景や研修の様子はこちらからご覧頂けます。

事前確認で、安心して受講できる！ facebook





申込方法

中小企業者の方であればどなたでも受講できます。
インターネットにてお申し込ください。

- ※中小企業の定義はHP等でご確認いただくか、当校までお問合せください。
土業・経営コンサルタント等の方はお断りさせていただく場合がございます。
- ※応募者多数のためキャンセル待ちとなる場合がございますので、お早めにお申し込みください。
応募状況は、HPでもご確認いただけます。



お申込み・お問い合わせ先

中小企業大学校東京校 企業研修課

〒207-8515 東京都東大和市桜が丘 2-137-5

URL <https://www.smrj.go.jp/institute/tokyo> ※インターネットからお申し込みができます。

TEL 042-565-1207 E-mail to-kenshu@smrj.go.jp



受講決定と受講料の納入

受入決定後、開講日の約1.5ヶ月前頃から貴社の連絡担当者様あてに「受講決定通知兼振込依頼書」等を送付いたします。受講料は指定日までにお振り込みください。(恐れ入りますが、振込手数料は貴社でご負担ください)。
 ※納入後の受講料は、キャンセルされた場合にも一部または全額を申し受けますので予めご了承ください。
 ※より多くの企業の皆様が受講できるよう、原則として1コースあたり1社2名様までのお申し込みといたします(2名を超える場合はキャンセル待ち扱いといたします)。

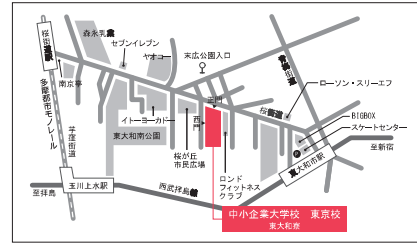


宿泊施設(東大和寮)

寮費:2,700円/1泊(税込・朝食サービス)※寮費は変更になる場合があります。
 宿泊施設を併設しております。
 また、校内に食堂を併設しています。



中小企業大学校東京校 交通アクセス



JR山手線 高田馬場駅から西武拝島線拝島方面行き 東大和市駅下車 徒歩10分

JR中央線 国分寺駅から西武国分寺線小川駅乗り換え、西武拝島線拝島方面行き 東大和市駅下車 徒歩10分

JR中央線 立川駅から多摩都市モノレール 玉川上水駅下車 徒歩15分
多摩都市モノレール 桜街道駅下車 徒歩15分

※西武線をご利用される場合、拝島線直道の急行または準急のご利用が便利です。
※受講生用の駐車・駐輪設備がございません。受講にあたっては電車・バス等の公共交通機関をお越しください。

インターネットによるお申し込み方法

1 ホームページにアクセス

受講したい研修が決まったら、中小企業大学校のホームページにアクセス。

【東京校ホームページ】

<https://www.smrj.go.jp/institute/tokyo/index.html>

中小企業大学校 東京校 検索 ※PCでの申し込みが便利です。

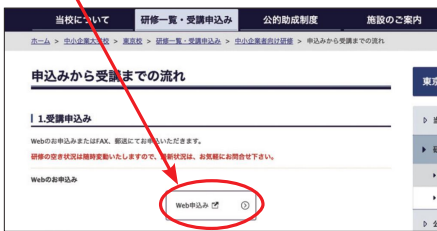
2 受講申込み

東京校トップページ下部「受講お申込み」をクリックします。



3 Web申込み

「Web申込み」をクリック。 ※研修詳細ページからも申込みできます。



ご希望の研修コースをプルダウンしてお選びください。

以下必要事項をご記入ください。



4 確認画面 ▶ 申込み実行

申し込み画面に必要な事項を入力後「確認画面へ」をクリックします。



内容が正しければ、「申込み実行」をクリック。



申込完了後東京校から確認メールが送付されます。

※確認メールが届かない場合や確認メールの内容が異なる場合は、お手数ですが東京校までご連絡ください。

次回からのお申込みが簡単に!

Web企業IDを登録がおすすめ!

Web企業IDを登録することで、次回からの申し込みがより簡単に!ぜひ、この機会にご登録ください。

登録方法

受講申込みのページ「事務連絡担当者」欄にある「Web企業IDの登録」で「可」を選択してください。



- ・初回お申込み完了後、ご登録のe-mailアドレス宛に「お申込み受付の確認メール」が送信されます。
- ・内容に従い、必ずWeb企業IDのパスワード設定をお願いします。
- ・次回以降は「Web企業IDを登録」欄にIDと設定したパスワードを入力しログインしていただくと企業情報などが自動で入力されるほか、過去の申込履歴をご覧いただけます。

コース名	コストを削減する在庫管理の進め方 正確な在庫把握と適正な管理の土台を築く			
研修のねらい	製品・材料関わらず、過剰な在庫は保管や廃棄等によりコストの根源となっており、会社の経営に大きな悪影響を及ぼします。一方で、顧客との関係などから在庫削減が困難な場合も考えられます。そのような中、抱えている在庫を正確に把握し、適正に管理する土台をつくることで、在庫を必要以上に持たないようすることが重要となります。 本研修では、在庫が会社全体に与える影響や在庫管理の基本を理解した上で、自社・自部門の適正な在庫管理の進め方を学びます。			
研修の特長	<ul style="list-style-type: none"> ・在庫管理のための手法について改善のポイントを理解して、実践できるようになります。 ・在庫データの分析の着眼点を理解したうえで、データ分析を実践できるようになります。 ・在庫の適正化で一番の課題である在庫削減について、自社に合った取り組みを学びます。 <p>◆本コースでの学習と併せて、下記コースをご活用ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「No.23 実践的仕事管理術」2023年6月20日（火曜）～ 6月22日（木曜）〈3日間〉 ・「No.46 利益に直結！リードタイム短縮の進め方」2023年10月18日（水曜）～ 10月20日（金曜）〈3日間〉 ・「No.47 製造原価で考えるコストダウン実践法」2023年11月14日（火曜）～ 11月16日（木曜）〈3日間〉 			
研修期間	2024年2月20日（火曜）～ 2月21日（水曜）〈2日間〉			
対象者	管理者・新任管理者層 ・在庫管理の基本と実務を学びたい方 ・在庫削減等の明確な自社課題のある企業の方 ・在庫データの管理・分析の仕方を身につけたい方	定員	30名	受講料 22,000円

日付	時間	科目	内容	講師
2/20 (火)	9時20分～9時40分	オリエンテーション		中小企業大学校担当職員
	9時40分～12時40分	在庫管理の基本	在庫が企業経営に与える影響を理解した上で、在庫が発生するメカニズムと在庫管理のポイントを学びます。 <ul style="list-style-type: none"> ・在庫が経営に及ぼす影響 ・在庫が発生するメカニズム ・在庫管理の考え方とポイント ・在庫のメリット、デメリット ・自社の在庫に関する課題について、研修生相互の情報交換 ・在庫管理をやってみる（演習） 	若井 吉樹 株式会社しくみカイゼン 研究所 代表取締役
	13時40分～17時40分	在庫管理の方法とムダな在庫の削減法	在庫管理を実践する上で必要となる手法を演習を交えて学びます。 <ul style="list-style-type: none"> ・在庫削減の方法 ・在庫状況の可視化 ・在庫の管理指標や発注方法 ・在庫管理状態の改善の進め方 ・他部門との情報共有 ・どのように在庫を減らすのか？（グループ討議） 	
2/21 (水)	9時20分～12時20分	在庫管理の定着化と事例で学ぶ在庫管理	在庫管理を自社で実践・定着させるためのポイントを事例から学びます。 <ul style="list-style-type: none"> ・在庫管理の定着化 ・他社の在庫削減事例 	
	13時20分～17時20分	自社（自部門）での改善策の検討	これまで学んできたことを基に自社（自部門）の在庫管理に関する問題点をあらためて洗い出し、改善策を検討します。 <ul style="list-style-type: none"> ・自社の問題点洗い出し、改善策の検討 ・検討結果のグループ内発表 	
	17時20分～17時30分	修了証書の授与		中小企業大学校担当職員

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師氏名	略歴
若井 吉樹 (わかい よしき) 株式会社しくみカイゼン研究所 代表取締役	NECに入社後、システムエンジニアとして数多くの製造業の在庫削減、コスト削減プロジェクトに参画。その後、自社工場の現場改善に従事し、3,000億円の在庫削減に関わる。現場改善とITの両面からお客様のしくみカイゼンコンサルティングを実施、日経情報ストラテジーにその改善事例が掲載される。2012年4月に(株)しくみカイゼン研究所を設立し、在庫削減やコスト削減を通じて、儲かるものづくりのコンサルティングを行っている。 著書に21,000部のロングセラーとなっている『世界一わかりやすい在庫削減の授業』（サンマーク出版）のほかに、『世界一わかりやすいコスト削減の授業』（サンマーク出版）、『御社のトヨタ生産方式は、なぜ、うまくいかないのか？』（技術評論社）、『Mistaken Kanbans』（Enna社）がある。